



史上初 松竹が米国ラスベガスで歌舞伎をテーマにした新しいイベントを開催

松竹株式会社(本社:東京都中央区、代表取締役社長:迫本淳一、以下 松竹)はこの度、歌舞伎をテーマとした新しいエンターテインメントを開発する取組みの一環として、MGM リゾーツ・インターナショナル(本社:米国ネバダ州、ラスベガス、会長兼CEO:ジェームス・ムーレン、以下 MGM リゾーツ)の協力を得て、2015 年 8 月ならびに翌 2016 年 5 月にラスベガスで「Japan KABUKI Festival in Las Vegas 2015-2016」を開催することとなりました。

まず本年 2015 年 8 月には、本フェスティバルのプロモーションイベントとして、MGM リゾーツが所有するラスベガスの「ベラージオの噴水」において、歌舞伎『鯉つかみ』をテーマとした新しい作品を上演いたします。「ベラージオの噴水」の音楽に合わせたダイナミックな噴水のパフォーマンスは、ラスベガスのシンボルともなっている人気アトラクションです。今回はこの世界に誇る噴水のスペクタクルと、歌舞伎の『鯉つかみ』を融合させた作品で、フェスティバルの幕を華々しく開け、日本の伝統文化、歌舞伎を世界に誇るエンターテインメントとして発信します。そして 2016 年 5 月には「Japan KABUKI Festival」を開催し、歌舞伎公演や各種のイベントを行う予定です。松竹がラスベガスで公演を行うのは史上初となります。

会見主旨

1. 松竹は、将来的な日本のインバウンド(訪日観光客)の拡大を見据え、その需要に対応するための新しいコンテンツを 2020 年以降に向けて継続的に開発していく。本企画は別資料の通り、そのスタートを飾るにふさわしい画期的なイベントである。
2. 松竹は、歌舞伎の要素をベースにしつつも、新しい技術との融合やこれまでにない上演場所での上演等、訪日観光客をはじめとする幅広いお客様に楽しんで頂けるような、今までにないコンテンツを開発していく。
3. また、日本のテクノロジー等のハード面とエンターテインメントのソフト面の相乗効果を追求しながら世界に向けて日本の魅力をアピールするために、日本発のテクノロジーや製品を演出効果として使用するなどしてコラボレーションを積極的に進める。

松竹(株)細田光人専務取締役のコメント

「弊社は、歌舞伎の伝統を守りながら、世界中のより多くの人々に歌舞伎を知っていただくことを目指しています。この度、ラスベガスでのイベントに向けて MGM リゾーツの協力をいただける運びとなり、非常に嬉しく思います。ご承知のとおり、ラスベガスは世界で最も人気のある観光地で、MGM リゾーツは世界トップクラスのエンターテインメント企業です。同様に、創業 120 周年を迎えた弊社も、お客様に豊かで多様なコンテンツをご提供しつづけるエンターテインメント企業です。両社の力をあわせて行う今回の試みは、全世界に向けて歌舞伎をテーマとする新しいショーを発信できる、極めて類まれな機会になると言えます。」

MGM リゾーツのジェームス・ムーレン会長兼CEOのコメント

「世界トップクラスのエンターテインメント企業として、弊社が日本文化を象徴する企業である松竹の主催するイベントに協力できることになり、とても誇らしく、嬉しく思います。松竹は、世界的にも有名な歌舞伎の製作興行会社であり、その殿堂である歌舞伎座を運営し、歌舞伎 400 余年の伝統を継承しながら現代性を取り入れ、人々を魅了し続けてきた会社です。お客様が心から楽しめる新たなエンターテインメントを常に模索し続けている弊社にとって、松竹の本イベントにご協力でき、とても感激しています。」

具体的な内容

Japan KABUKI Festival in Las Vegas 2015-2016

2015 年 8 月 14 日(金)～16 日(土) 公演回数、時間未定

タイトル:KABUKI Spectacle at FOUNTAINS OF BELLAGIO - Koi-Tsukami - “Fight with a Carp”

場所: 米国ラスベガス ベラージオホテル噴水

内容: 噴水のスペクタクルと、歌舞伎の『鯉つかみ』を融合させた新しい作品

2016 年 5 月中

タイトル: Japan KABUKI Festival(仮)

場所: 米国ラスベガス

内容: 歌舞伎をテーマにしたスペクタクルショー 等